

令和3年7月－9月期 板柳町景気動向調査

青森県内の景気動向（7月－9月期）

県内の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響からサービス消費を中心に厳しい状況にあり、持ち直しの動きも一服しており、個人消費は、県内外での感染拡大の影響から弱含み、全体としては一段と厳しくなっている。

景況調査アンケート協力事業所

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
調査事業所数	6	9	12	18	45
有効事業所数	5	8	11	17	41

従業員規模	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
0人	0	2	1	3	6
1～4人	4	4	10	13	31
5～10人	1	1	0	1	3
11～20人	0	1	0	0	1

過去3ヵ月（R3年4月～6月）と比較して、どうですか

Q1 売上額について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	1	0	1
2 横ばい	2	4	5	7	18
3 減少	3	4	5	10	22

Q2 今後3ヵ月の売上単価の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	0	1	1
2 横ばい	2	5	5	7	19
3 減少	3	3	6	9	21

➡ 50%以上の事業所が売上減少だとし、今後も減少が続くとした。

Q3 仕入単価について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	3	5	5	8	21
2 横ばい	1	2	5	6	14
3 減少	1	1	1	3	6

Q4 今後3ヵ月の仕入単価の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	3	5	3	6	17
2 横ばい	1	2	6	8	17
3 減少	1	1	2	3	7

➡ 半数以上が増加とし、今後も増加もしくは横ばい傾向が続くとしている。

Q5 採算（収益）について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	1	0	1
2 横ばい	1	3	3	8	15
3 減少	4	5	7	9	25

Q6 今後3ヵ月の採算（収益）の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	0	0	0
2 横ばい	1	2	5	7	15
3 減少	4	6	6	10	26

➡ 減少が60%以上を占めており、今後の見通しも減少としている。

Q7 資金繰りにについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 好転	0	0	0	0	0
2 横ばい	3	6	6	9	24
3 悪化	2	2	5	8	17

Q8 今後3ヵ月の資金繰りの見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 好転	0	0	0	0	0
2 横ばい	3	6	7	9	25
3 悪化	2	2	4	8	16

➡ 60%以上が横ばいとし、今後も同等に推移していくと見通している。

Q9 設備投資について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 投資した	0	0	1	2	3
2 投資しなかった	5	8	10	15	38



90%以上が設備投資しなかったと回答し、今後もする予定はないとした。

Q10 今後3ヵ月の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 投資したい	0	2	0	2	4
2 投資しない	5	6	11	15	37

Q11 労働力について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	1	0	0	1
2 変わらない	4	5	9	15	33
3 減少	1	2	2	2	7



80%以上が横ばいで推移しており、今後も横ばいで推移するとしている。

Q12 今後3ヵ月の労働力見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	0	0	0
2 横ばい	4	7	8	14	33
3 減少	1	1	3	3	8

Q13 前期と比べた景況の現状判断

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 良くなっている	0	0	0	0	0
2 変わらない	2	2	5	7	16
3 悪くなっている	3	6	6	10	25



60%以上が前期より「悪い」としており、今後も悪化すると見ている。

Q14 今後の景況の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 良くなる	0	0	0	0	0
2 変わらない	2	2	5	8	17
3 悪くなる	3	6	6	9	24

Q15 最も最優先される経営課題（複数選択可）

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 需要の低迷	3	5	6	7	21
2 販売価格の低下	2	3	4	0	9
3 原材料の高騰	4	7	2	10	23
4 人件費の増加	0	1	1	0	2
5 取引条件の悪化	2	1	2	2	7
6 同業者との競争激化	0	2	2	4	8
7 人材確保難	1	0	0	1	2
8 経営者の高齢化	2	1	6	7	16
9 後継者難	2	0	2	4	8
10 その他	0	0	1	0	1



「原材料の高騰」を課題とする事業所が多くみられ、次いで「需要の低迷」「経営者の高齢化」が目立っている。コロナ感染症による影響が引き続き見られ、売上減少に歯止めがかからないことや資金繰りに関して、疲弊している事業所が数多く見られる状況である。

板柳町の景気動向（7月－9月期）

わが町の景気は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響により大幅に下押しされ、前期と変わらず厳しい状況になっている。ワクチン接種の広がりなどから、一部に回復の兆しも見られるものの、足元の感染急拡大の影響から全体としては一段と厳しくなっている。今後、板柳町や青森県のコロナ関連給付支援が事業継続の力になることを切望するが、経営が危機的状況であるのは変わりなく、一刻も早い新型コロナウイルス感染症の終息を願うばかりである。